

軽井沢「ほぼ日」旅のしおり

軽井沢の旅へようこそ。
谷川俊太郎さんが
少年時代から今日まで
親しんできた特別な場所を中心に
「ほぼ日」が旅のしおりを
作ってみました。
みなさまの旅のおともに
していただければさいわいです。

谷川俊太郎
質問箱

HOBO NIKKAN ITOI SHINBUN
<http://www.1101.com>



15:47

軽井沢駅到着。

ここでチラリと横目で駅の売店の

名物「峠の釜飯」(¥900)を確認しておきましょう。


コンサートの開催は夜ですので、本日の夜食になるのはコレです！

のちほど買いに駅に戻ってきましょうね。

売り切れることがあるそうなので、不安な人は

ここで買っておくのもよいかも知れません。

重いですが頑張ってください！

「軽井沢駅売店」・・・

営業時間 6:30~20:30 無休

16:30

}

18:00

万平ホテルのカフェテラスへ行きましょう。

周辺には緑の並木道がたくさんあり、

近くには「幸福の谷」と呼ばれる昔ながらの閑静な別荘地一帯が。

夕暮れの並木道をぜひ散策してみてください。

ここ、万平ホテルは谷川さんイチ押しの軽井沢おすすめスポット。


「歴史があって、好きだね。林のなかに静かにたたずむいかにも高原のホテルという感じ」と谷川さん。

ご自身も何度か宿泊されたこともあるそう。

ホテル内には資料館もあり、万平ホテルの長い歴史をひも解く

興味深い調度品や資料をみることができます。

コンサート前にカフェテラスで、ケーキやサンドイッチなどを軽くお腹に入れておきましょう。

「万平ホテル」・・・

住所:長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢925

電話:0267-42-1234

カフェテラス営業時間:9:30~17:30(7月)

18:00

}


18:30

軽井沢駅へ向かいます。

こちらの売店でさきほどチェックした名物「峠の釜飯」を買っておきましょう。

コンサートが終わるのは9時過ぎですし、きっと小腹がすいてしまうはず！

それを見越して、今購入します。これで夜は安心です。

「軽井沢駅売店」・・・

営業時間 6:30~20:30 無休

18:30 開場

19:00 開演

CD「朝のリレー」発売記念コンサートゆっくりとお楽しみください。
「ほぼ日」でも当日は静止画と音声の中継を行う予定。
ステキな詩と音楽がみんなに届きますように！

21:00 終演

ロビーで地球で一番早い『谷川俊太郎質問箱』の先行発売を行っております。
センチメンタルテリトリーのTシャツを着た乗組員を探してください。
オマケの特製ビーチボールもいちはやくあなたのお手元に！

～さて、夜の過ごし方～

北軽井沢の別荘で夏をお過ごしになる谷川さん。

夜はお仕事をしたり、友人と語らうことが多いとのこと。

「でも、瞑想しながら星を見るのがいいんじゃない？」と、アドバイスが。

でもきっとお腹がすきましたよね？

ホテルに戻って買っておいいた釜飯を食べましょう。

みんなそれぞれの星を眺めながら。



7月31日(火)

7:00 朝は早起きして、谷川さんお気に入りの
おいしいパン屋「ブランジェ浅野屋」へ。
「テイクアウトもできるけど、中で食べることもできるよ」と、谷川さん。
朝ごはんはここでイートインしましょう。
どのパンも美味しそうですが、バゲットはぜひお土産にしたい一品。

「ブランジェ浅野屋 軽井沢旧道店」・・・ **H**
住所: 軽井沢旧道738
電話: 0267-42-2149 営業時間: 7:00~21:00(夏期)



9:30
}
11:30 軽井沢タリアセンへ向かいます。
軽井沢駅南口からはタリアセン行きの無料シャトルバスが出ています。
レンタカーを借りない人は、10:00出発のバスに乗って出発しましょう!

タリアセンは、塩沢湖を囲むように美術館や文学館が立ち並ぶ美しい場所。
軽井沢高原文庫や有島武朗別荘「浄月庵」を訪ねます。
谷川さん曰く
「堀辰雄の小説なんか、高原文庫にある堀辰雄山荘で読んだらいいんじゃない?」
小説『美しい村』にも登場したゆかりの山荘で
谷川さんの言うとおりに、堀辰雄の小説をみんなでそろって熟読しましょう。
帰りのシャトルバスは11:30にタリアセン中央ゲート前から出発です。

「軽井沢タリアセン」・・・ **D**
長野県北佐久郡軽井沢町塩沢湖217
電話: 0267-46-6161(代)
開園時間=午前9時~午後5時
休園日 3月~11月 無休 冬季休園日あり
入館料: 大人[高校生以上]: 800円 小人[小・中学生]: 400円

「軽井沢高原文庫」・・・ **E**
電話: 0267-45-1175
開館時間: 午前9時~午後5時
入館料: 大人[高校生以上]: 700円 小人[小学生以上]: 300円

11:30
}
13:30 ランチは、2ヶ所オススメがあります。
ひとつめは「野菜がおいしいレストラン」として
谷川さんお気に入りの「コクーン・ティー・ガーデン」。
天然酵母の自家製パンと
自家農園で栽培した新鮮な野菜料理をバイキングで召し上がれ。
紅茶・野菜・パンの販売コーナーも
あるので、ここで土産を買ってもいいですね。

「コクーン・ティー・ガーデン」・・・ J

住所：軽井沢町軽井沢1323-496

電話：0267-42-7864 営業時間：9:00～20:00

ランチ：AM11:00～PM3:00 デイナー：PM5:30～PM8:00(ラストオーダー)

定休日：水曜日 夏季無休

もし、レンタカーを借りている人は、

もうひとつのオススメである「職人館」へ行ってみてください。

そこは、谷川さんが「ここは、そばのフェラーリだねえ」と絶賛するおそば屋さん。

軽井沢駅から車で南西方向に50分かかります。

時間に余裕をもってお出かけください。

「職人館」・・・ C

住所：佐久市(旧望月町)春日3250-3

営業時間：11:30-15:00 16:00- (予約のみ) 電話：0267-52-2010

定休日：水・木曜日(祝日は営業・GW及び8月は無休)

13:30
↓
15:00

旧軽井沢銀座周辺を、お土産を探しつつ歩きます。

人気のパン・ジャム・スイーツ屋さんが軒を連ねますが

谷川さんのお勧めのお店はこの2つ。

この2つをねらって行きましょう!

「ちもと」・・・ K

老舗の和菓子専門店。名物は「ちもと餅」(¥210)

黒砂糖とくるみが入った素朴な味。住所：軽井沢町軽井沢旧道691-4

電話：0267-42-2860 営業時間：10:00～18:00(7月中旬～8月は9:00～21:00)

定休日：無休(夏期)

「桜井甘精堂 軽井沢店」・・・ L

小布施に本店がある和菓子屋さん。

谷川さんはこちらの落雁がお好き。住所：軽井沢町386-6 いちいビル 1階奥

電話：0267-42-9966 営業期間：4月下旬～12月末 営業時間：10:00～18:00

定休日：水曜 8月無休

※もし、もっとお土産を買いたい場合は、ちょっと遠いのですが、

「ほぼ日」からのおすすめをひとつご紹介します。

それは、「わさび風味野沢菜漬け」。「ほぼ日」乗組員、西本のイチ押しです。

「スーパーTSURUYA」オリジナルブランドの野沢菜漬けです。


あまり日もちしないようなので、持ち帰ったらすぐ食べてくださいね。

鮮度が命の野沢菜なので、すぐ! すぐですよ!

「スーパーTSURUYA軽井沢店」・・・ M

軽井沢町長倉2707 TEL:0267-46-1811

15:00 谷川さんが少年時代から通った思い出のコーヒーショップで休憩しましょう。
16:00 「茜屋珈琲店」は、谷川さんのお父様である、哲学者の谷川徹三さんが
当時のご主人のお友達でよく入り浸ってらしたそうです。
お父様に連れられて谷川さんもよく通ったとのこと。
「30年前、ここのお店はコーヒーカップ付きで、コーヒー1杯3000円したんだよ」
と思い出話を語ってくださる谷川さん。ほんとでしょうか?!
現在はコーヒー1杯、735円。
コーヒーカップはついてきませんが沢山あるカップから、
注文した人に似合うカップを選んでコーヒーを出してくださるようですよ。

「茜屋珈琲店」・・・ 
住所：軽井沢町旧道666
電話：0267-42-4367 営業時間：9:00～18:00(夏期は～21:00)
定休日：無休

16:00 さて、そろそろ軽井沢駅に移動します。
16:15

16:22発 あさま536号 東京行き
帰りの所要時間は70分。

17:32 東京駅着
盛りだくさんの2日間、いかがでしたか？
今日はゆっくりお休みください！

おつきあいいただき、
ありがとうございました。
軽井沢の旅で思ったこと、発見したこと、
コンサートの感想、そして、そうです。
『谷川俊太郎質問箱』の感想を
どうぞpostman@1101.comまで
およせいただければうれしいです！